



取材協力/  
**大原ちか先生**

東京女子医科大学卒業。東京大学  
付属病院分院勤務、吉祥寺南町眼  
科院長などを経て、9月に『大原ちか  
眼科』開院。(財)日本眼科学会認定  
眼科専門医。母として、女性としての  
きめ細やかな診療を心掛けている。

## 大原ちか眼科

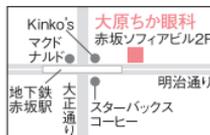
### 身近な眼のかかりつけ医

結膜炎やドライアイなどの治療はもちろん、最適な眼鏡処方、コンタクトレンズ処方など眼のことなら何でも相談できる。赤ちゃんから大人まで安心して受診できる、身近な眼のかかりつけ医だ。

☎ 092-722-0303

<http://oharachika-ganka.com>

福岡市中央区大名2-12-9  
赤坂ソフィアビル2F  
診／9:30～13:00・  
15:00～18:00  
(水・土曜は～13:00)  
休／日曜、祝日



## Q 目のかゆみや充血、目やに…。 毎年、花粉に悩まされます。

九州地方は特に、花粉と黄砂の飛散が重なり症状が強くなる場合があるので、花粉飛散が少ない年も注意が必要です。早い年は2月上旬から花粉が飛散し始めますので、1月下旬ごろから専門医に相談しましょう。

悩まされている方は多いと思います。そんな方には、花粉が飛び始める2週間前から予防を始める「初期療法」をおすすめします。症状がでる前に点眼や薬を服用しておく、発症を遅らせたり、症状を軽くすることができのです。重度の場合でも、薬の量を減らせるメリットがあります。

季節性アレルギー性  
「結膜炎」は、  
発症前のケアで症状軽減。